

### 文化研修部 藍染め講習会

令和5年8月20日(日) 青少年センターにて毎年恒例の藍染講習会を80名で行いました。

お天気も晴天、35度を超える暑さでした!!熱中症対策に塩分チャージタブレットを配布して、絞りをする作業は、室内で行いました。Tシャツとバックをみんな、思い思いの柄に絞り終えて、出来た時の顔は、子どもから大人まで満足感で楽しそうでした。



Sunny Day

今回も単位子ども会・親子会の参加がたくさんありましたが、なかでもこのように工夫してイベントに参加して下さった、みやまえ子ども会さんをご紹介します。

### 夏休み工作教室とソーメン流し

令和5年8月20日(日)

【時間・集合場所】

- 10:00 サポートの会、ソーメン流しの準備にはいる
- 11:30 子ども達、みやまえふれあい会館に集合
- 11:30~ ソーメンの飲食
- 12:30 片付け後、会館出発
- 12:45 借上げバス出発(バス会社は柏市の(株)進和)
- 13:05 柏市青少年センター着(藍染め講習会参加)
- 15:10 柏市青少年センター発
- 15:20 旧吉田家住宅歴史公園着
- 16:10 旧吉田家住宅歴史公園発
- 16:35 解散



【参加人数】

- ソーメン飲食 会員10名、役員他7名
- 藍染め講習会 会員13名、役員他10名
- 旧吉田家住宅歴史公園 会員13名、役員他10名
- 役員、お手伝い人数 6名



### 藍染め講習会の経緯

夏休み工作教室とソーメン流しは当子ども会恒例の行事で、工作教室は町内会館で町内の方が講師となり実施していたが、ソーメン流しはコロナ禍の3年間は未実施となっていた。

市子連の夏休み講習会は足の便もあり参加を見送っていたが、今回、市子連から「バスの補助金についてのご案内」をいただいたのを機に、役員会で検討し今回の参加となった。



ソーメン流しは、コロナ対策のため直箸での飲食を避けるため行わず、ソーメンに各々が好みのトッピングを行って食する方式とした。具材はウインナー、キャラクターかまぼこ、ミカン・パイナップルの缶詰、ミニトマト等



### 感想

ソーメン流しは4年ぶりの開催ですが、遊びの要素は入れたものの流さない形での飲食としたため、参加人数が少なかった。ただ参加者は食欲旺盛で用意したソーメン、トッピングとも完食だった。

藍染め講習会は、絞りの作成から染色、色止めまで初めてのチャレンジに苦労する場面も多く、お互い教え教えられながら自分だけのTシャツを仕上げる作業実習は、子ども達にとって仲間との楽しい体験活動となりました。

さらに、バスの借上げにより、旧吉田家住宅歴史公園まで足を伸ばし、ボランティアから分り易く建物の構造や当時の生活等の説明を受けて、子ども達は柏市の歴史の一端を垣間見られたようです。

子ども達にとっては、子ども会初めてのバスを使っの講習会参加や見学により、夏休みの楽しい思い出となる1日となりました。

編集発行/柏市子ども会育成連絡協議会 広報部  
会員数/1,074名 発行数/3,500部  
事務局/柏市教育委員会生涯学習部生涯学習課



柏市子ども会育成連絡協議会

### 定期総会・会長会議

令和5年4月23日(日)青少年センターにて定期総会を開催しました。柏市長 太田和美名誉会長よりメッセージをいただき、来賓に柏市教育委員会生涯学習課長 沖本雅樹様をお招きし、18団体の子ども会・親子会が出席しました。議事が承認された後は、会長会議を実施し新年度がスタートしました。

### 会長より

柏市子ども会育成連絡協議会(市子連)にご理解とご協力頂き有難う御座います。

2020年からの新型コロナウイルス感染症による活動制限等により、子ども会・親子会も影響を受け行事内容を工夫しながら活動を実施したところもありましたが、多くは中止になり、子ども達が楽しみながら様々な体験をする場が失われたことは、誠に残念に思います。

市子連もコロナ対応で、ジュニア活動やインリーダー研修、文化研修会の内容変更や地域懇談会の中止など感染対策で対応しながら活動してきました。子ども会・親子会は、子ども達を真ん中において地域で子ども達を守り育むとともに大人も一緒に笑顔になれる素晴らしい活動です。コロナ禍で稀薄になってしまった「人と人とのつながり」を取り戻す重要な場所が子ども会・親子会だと思います。市子連も安全会の運用や藍染講習会等の文化活動、広報誌での情報発信などで子ども会・親子会の活動を応援します。子ども達が、地域のみんなと一緒に様々な楽しい体験を通して、たくさんの思い出を創る子ども会・親子会の活動を一緒に推進していきましょう。



会長 門井 隆志

### 子ども会功労者表彰

子ども会活動に尽力されました事に対し感謝状を贈呈いたしました。ありがとうございました。

柏市第3小学校 富里2丁目・3丁目子ども会 小澤真弓様



### 名誉会長よりメッセージ

日頃より、子どもたちの健全育成のためにご尽力いただき感謝申し上げます。

さて、近年は地域交流の希薄化や遊び方の変化など、年齢の異なる人々や集団での交流・遊びの機会が減少しております。このような中、貴会の活動は、遊び心を持った様々な「体験」等を通して、社会性や協調性を身に付けることができるなど、非常に有意義な事業であると考えております。

皆様方の活動が、より一層充実されますことを期待するとともに本市としても、未来を担う子どもたちの健やかな成長のため、皆様と共に精一杯考え、青少年事業に取り組んでまいります。

結びに、柏市子ども会育成連絡協議会の更なるご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を折返し、挨拶といたします。



市長 太田 和美

### 柏市教育委員会 生涯学習課長よりメッセージ

柏市教育委員会 生涯学習課長の沖本と申します。

この場をお借りして、青少年の健全育成のためにご尽力いただいている皆様に敬意と感謝を申し上げます。

柏市子ども会育成連絡協議会は、昭和41年の設立以来、柏市における子ども会の発展のための活動を続けてこられ、インリーダー研修などで培った知識や経験は、子どもたちの成長に大きく寄与しております。

市としましては、引き続き、貴会を支援させていただくとともに、皆様方の御多幸、御健勝を折返し、挨拶とさせていただきます。



課長 沖本 雅樹

### 活動場所変更のお知らせ

この度、青少年センターは、子どもや若者への支援拠点として、児童相談所や青少年センター等の機能を含めた(仮称)柏市子ども・若者総合支援センターを同敷地内に整備することに伴い、令和5年9月30日をもって閉館しました。なお(仮称)柏市子ども・若者総合支援センターについては、令和8年度中の開設を予定しております。

令和5年10月から柏市子ども会育成連絡協議会の活動は、開設するまで柏市中央公民館(ラコルタ柏)で活動してまいります。